**【案件75%以降の流れ】**

ソースコードレビュー→A環境→B環境→リリース前試験報告書

※ホワイトボックス試験はB環境で行う。

**B環境**が終了した時点で、統括リーダーとプロジェクトリーダーに提出する。

提出するデータは２点、**フォルダ**にまとめて**メッセンジャー**にて提出する。

・ホワイトボックス試験（excel）

・リリース前試験報告書（word）

◎ホワイトボックス試験

ホワイトボックステストとは、[システム](http://e-words.jp/w/%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0.html)内部の構造を理解した上でそれら一つ一つが意図した通りに動作しているかを確認する、[プログラム](http://e-words.jp/w/%E3%83%97%E3%83%AD%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%A0.html)の[テスト](http://e-words.jp/w/%E3%83%86%E3%82%B9%E3%83%88.html)方法。（IT用語辞典）

案件担当者がチェックリストを作成して、正常に動作することを確認すること。

**注意点**

・画面名はxxxx.jsp形式で入力する。（複数の場合は羅列）

・承認者は統括リーダーの氏名を入力する。

・各画面ごとに**テスト項目および確認内容**を入力する。

◎リリース前試験報告書

ホワイトボックス試験の報告書。

**注意点**

・**テスト項目および確認内容**の合計個数が**試験実地件数**である。

・**試験結果結果**の上記３点と下記２点の合計件数は一致させる。

・**特記**は、他の案件と兼ね合っている場合等に使用する。

提出後、案件に関わる作業は終了。

以上